

# C-CAT調査結果

---

.....

## 改訂内容

がんゲノム情報管理センター(C-CAT)

2023年8月25日

1. 概要 .....	P.3
2. 改訂内容 .....	P.4
3. お問い合わせ先 C-CATヘルプデスク .....	P.6

## ■ 改訂の概要

NCCオンコパネル (NOP) のバージョンアップに伴い、C-CAT調査結果の改訂を実施します。8月25日(金)以降、NCCオンコパネルのC-CAT調査結果を以下のように拡充いたします。

- 「遺伝子A|遺伝子B rearrangement」として報告される遺伝子再構成の表示
- 遺伝子領域外との遺伝子再構成の表示

本資料では改訂内容についてご説明しています。

### ■ 「遺伝子A|遺伝子B rearrangement」として報告される遺伝子再構成の表示

NOPのバージョンアップにより、現在まで fusion として報告されていた変異のうち、翻訳後のアミノ酸配列が想定できない遺伝子再構成については今後「遺伝子A|遺伝子B rearrangement」として報告されるようになります。

C-CAT調査結果では、上記バージョンアップに対応し「遺伝子A|遺伝子B rearrangement」として報告される遺伝子再構成を表示します。

(例)

ETV6|NTRK3 re-  
arrangement

全がん種バリエーション頻度:  
掲載対象外

がん種別バリエーション頻度:  
掲載対象外

がん種別遺伝子1変異頻度:  
[0.00% \(0/436\)](#)

がん種別遺伝子2変異頻度:  
[0.23% \(1/436\)](#)

### ■ 遺伝子領域外との遺伝子再構成の表示

NOPのバージョンアップにより、融合先遺伝子CDS領域以外との遺伝子再構成が報告されるようになります。

C-CAT調査結果では、上記に該当する遺伝子再構成について、遺伝子名の後ろまたは遺伝子名の代わりに領域情報を表示します。表示内容はNCCオンコパネルの検査結果報告書に記載される変異名と同じ値となります。

(例)

FGFR2|Intergenic re-  
arrangement

全がん種バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別遺伝子1変異頻度:  
[2.53% \(13/514\)](#)  
がん種別遺伝子2変異頻度:  
掲載対象外

EML4\_ups|FGFR2 re-  
arrangement

全がん種バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別遺伝子1変異頻度:  
[0.00% \(0/514\)](#)  
がん種別遺伝子2変異頻度:  
[2.53% \(13/514\)](#)

EML4\_dws|FGFR2 re-  
arrangement

全がん種バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別バリエーション頻度:  
掲載対象外  
がん種別遺伝子1変異頻度:  
[0.00% \(0/514\)](#)  
がん種別遺伝子2変異頻度:  
[2.53% \(13/514\)](#)

## ■ 受付時間

- 平日9:00～17:00  
土日祝日および年末年始(12月29日～1月3日)は休止

## ■ 受付方法

- 電話 : 050-3000-6505
- Eメール : [helpdesk\\_c-cat@ml.res.ncc.go.jp](mailto:helpdesk_c-cat@ml.res.ncc.go.jp)

## ■ 留意事項

- お問い合わせは順次対応しますが、場合により専門部署調査に時間が必要なため、回答までに時間を要す場合があります。
- お問い合わせに管理番号を発行します。次回以降、同件のお問い合わせにはこの管理番号を利用ください。
- [C-CAT調査結果]の内容については、Eメールでお問合せください。

## ■ よくあるご質問

- 問合せの多い質問をまとめております。併せてご参照ください。
- 下記リンクから「よくあるご質問」をクリックし、「C-CAT調査結果」に関するご質問へ進みます。

URL : [https://www.ncc.go.jp/jp/c\\_cat/jitsumushya/index.html](https://www.ncc.go.jp/jp/c_cat/jitsumushya/index.html)